

社 会

(中学校第 2 学年)

注 意

- 「始め」の合図があるまで、中の問題を見てはいけません。
- 下の欄に、組、出席番号、名前を書きなさい。
- 「始め」の合図があったら、別に配られている解答用紙に、組、出席番号、名前を書き、「A問題（基本）」から始めなさい。
- 問題用紙は、全部で10ページあります。
「A問題（基本）」は、6ページで、問題は **2** まであります。
「B問題（活用）」は、4ページで、問題は **2** まであります。
- 問題に取り組む時間のめやすは、「A問題」が25分、「B問題」が20分です。
時間に気をつけて解きなさい。
早く終わったら、先に進んで解いても、もとにもどって解いてもかまいません。
- 答えは、解答用紙の決められた場所に、はっきりと書きなさい。
- 印刷がはっきりしなくて読めないときは、だまって手をあげなさい。
問題の内容などの質問には答えられません。

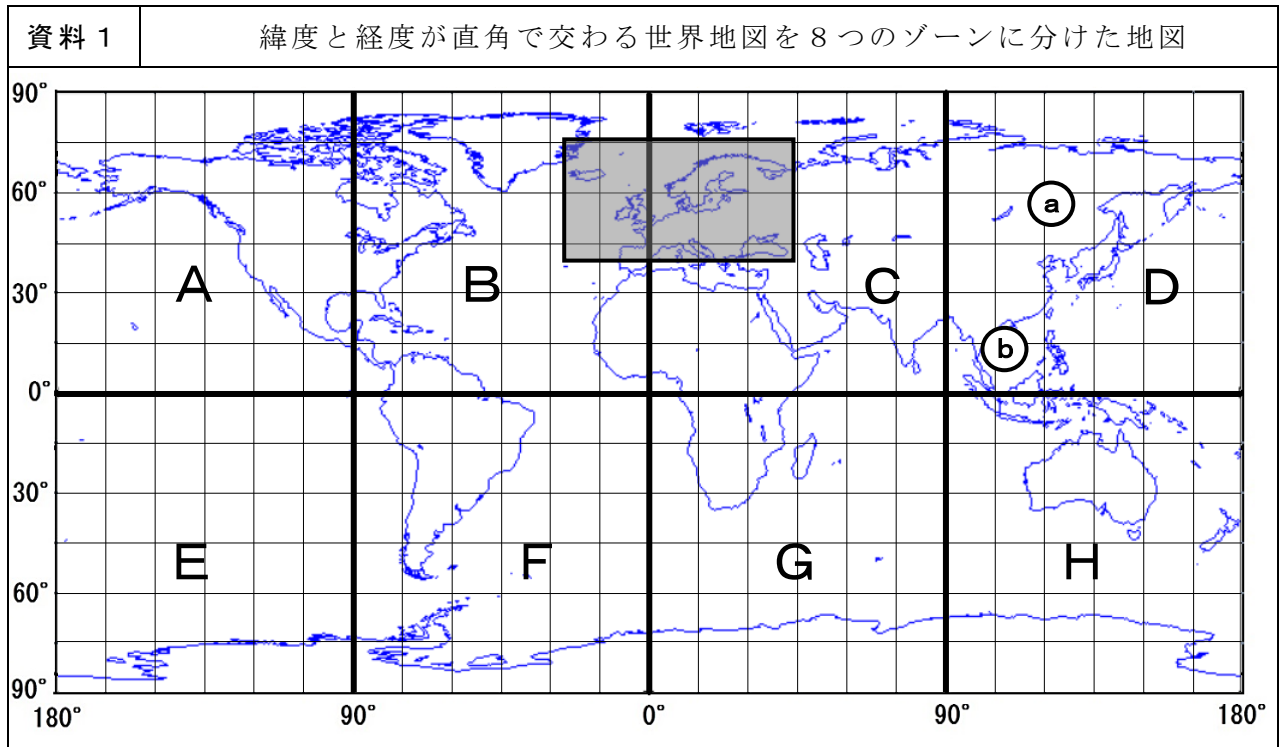
	問題番号	時 間
A問題（基本）	1 2	25分
B問題（活用）	1 2	20分
合 計		45分

2 年	組	番	名前
-----	---	---	----

A 問 題

時間（25分）

- 1 祥子さんのクラスでは、世界地理のまとめを行うために、さまざまな資料を集めました。後の1～8の問いに答えなさい。



- 1 資料1のBゾーンに位置しない州を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
 ア 北アメリカ州 イ 南アメリカ州 ウ アフリカ州 エ アジア州

- 2 資料1のA～Hゾーンの中で、資料2のXにあたる海洋が含まれる位置として、適切でないものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア Aゾーン イ Cゾーン
 ウ Fゾーン エ Hゾーン

資料2 世界の海洋と陸地の面積の割合	
海洋の面積 71.1%	陸地の面積 28.9%
X 32.6%	17.0%
14.4%	その他の海洋 5.3%
	北極海 1.8%

- 3 次の会話文を読んで、①、②に当てはまる内容や語句を答えなさい。

先生：世界地図は、面積の正しい地図や中心からの距離と方位が正しい地図などがありました。資料1の世界地図には、どんな特徴がありますか。
 祥子さん：緯線と経線が直角に交わるので、昔は航海に使われていたそうです。
 健治さん：他にもあります。この地図は、赤道からはなれるほど、実際の面積よりも①示されます。資料1のE～Hゾーンに広がる②大陸の面積についても、同じことが言えると思います。

- 4 次の□内に示した国は、日本と同じ共通点をもつ国です。これらの国々の共通点として最も適切なものを、下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

イギリス

ニュージーランド

フィリピン

マダガスカル

ア 同じ大陸に属している国

イ 北半球に属している国

ウ 周囲を海で囲まれた国

エ 山脈や川が国境線に使用されている国

- 5 様子さんと奏太さんは、資料3を見ながら、資料1のFゾーンに位置する国々の多くの人が信仰している宗教について話し合いました。次の会話文を読んで、□①、□②に当てはまる語句を答えなさい。ただし、□①には同じ語句が入ります。

様子さん：この地域では、世界でも信者数の多い□①教が広まっているね。

奏太さん：そうだね。この地域に、□①教が広まった背景には、16世紀にスペイン人とポルトガル人によって、先住民の国がほろぼされて、州全体がヨーロッパ州の□②となったからだよ。

資料3

ブラジルのコルコバードの丘に立つ□①像



- 6 様子さんは、資料1の□で囲まれた地域に関する資料4、5を見つけ、気候の特色についてまとめました。様子さんのまとめの□①に当てはまる語句を書きなさい。また、□②に当てはまる雨温図を、資料5のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。ただし、資料4とまとめの□①には同じ語句が入ります。

資料4

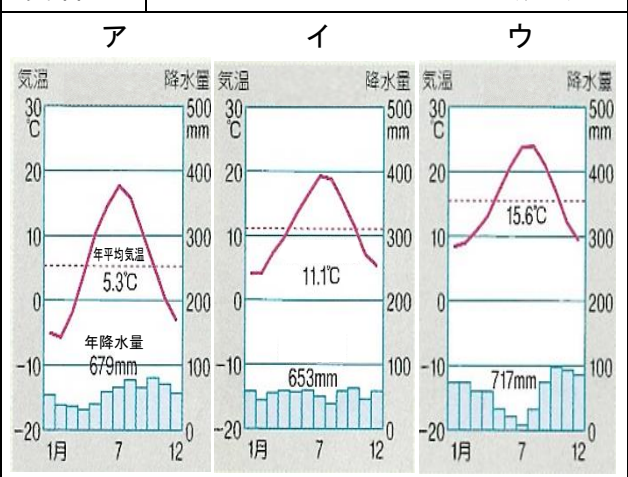
ヨーロッパ州の地図（一部）



（「ディルケ世界地図」より作成）

資料5

パリ・ローマ・ヘルシンキの雨温図



（「理科年表」平成26年ほか）

様子さんのまとめ

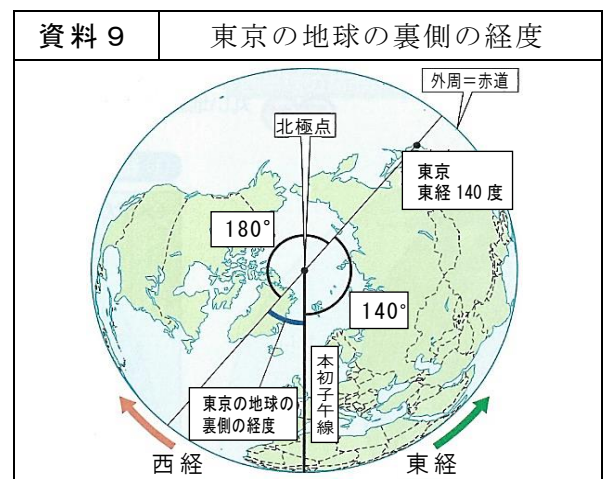
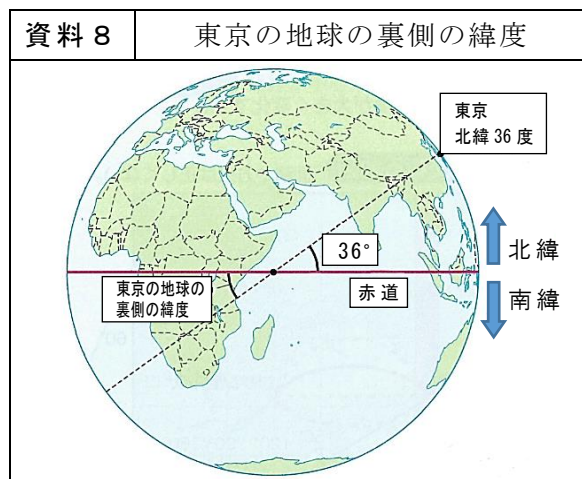
資料4から、ヨーロッパは、暖流の北大西洋海流と、海流で暖められた空気を運んでくる□①の影響で、日本よりも高緯度ですが、気候は温暖です。このような気候にあるパリの雨温図を表すものは、資料5の□②です。

- 7 様子さんは、資料 1 の ㉠, ㉡ 付近の人々の暮らしに興味をもち、資料 6, 7 を見つけました。その後、それぞれの資料について考えていく中で、住居の特徴に共通点があることに気付きました。それぞれの住居の特徴に見られる共通点として最も適切なものを、下のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。



- ア 温暖な気候に合わせて木でつくられている。
 イ 乾燥した気候に適した石やレンガ造りとなっている。
 ウ 放牧や遊牧など移動に適したテント式となっている。
 エ その土地の気候などに合わせて高床式となっている。

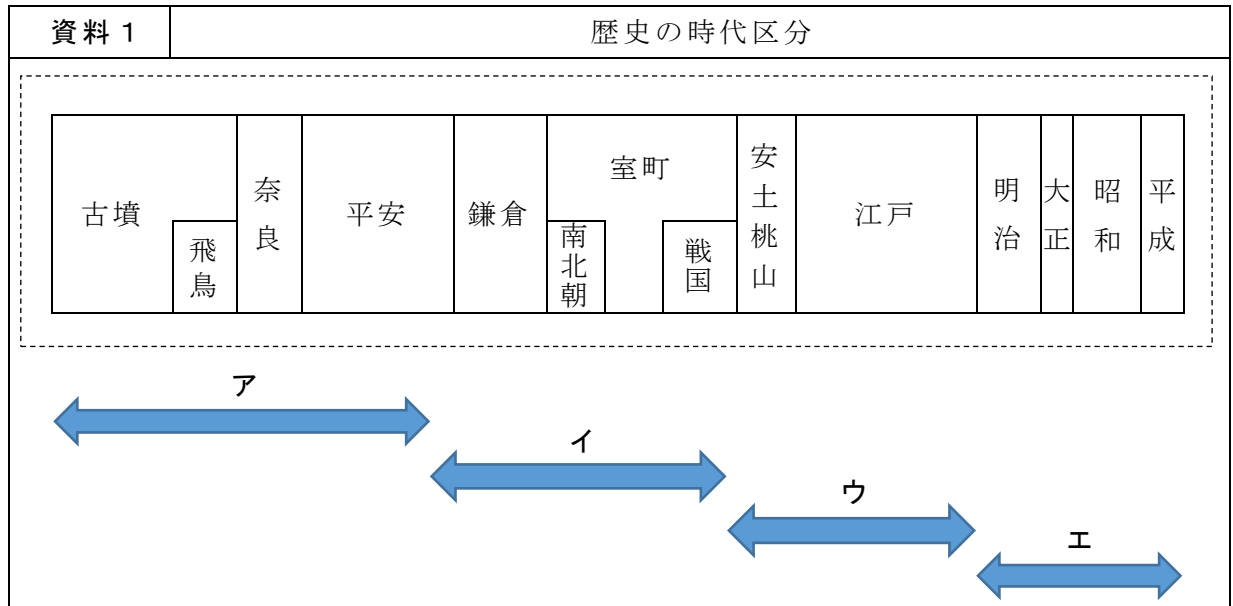
- 8 様子さんは、世界の国々の位置について調べていく中で、東京の地球上の裏側の地点について関心をもち、資料 8, 9 の資料を見つけ、まとめました。下の様子さんのまとめの ㉠ ～ ㉢ に当てはまる数字や記号を答えなさい。



様子さんのまとめ	
資料 8 から、東京の地球の裏側の緯度は、南緯 ㉠ 度となり、資料 9 から、東京の地球の裏側の経度は、㉡ 40 度となります。その地点は資料 1 の A ～ H のゾーンのうち、㉢ ゾーンにあります。	

2 後の 1～6 の問いに答えなさい。

- 1 ^{あきひで} 明秀さんのクラスでは、歴史の学習の初めに、時代区分についてまとめる学習を行いました。次の時代区分を見て、下の各問いに答えなさい。



- (1) 資料 1 の矢印 ア～エ の中で、「中世」のおよその期間を表しているものを 1 つ選び、記号で答えなさい。
- (2) 次の会話文中の ①，② に当てはまる語句の組み合わせとして最も適切なものを、下の ア～エ から 1 つ選び、記号で答えなさい。

先生：今から、小学校で学習した「人物」や「文化財」について質問します。

資料 1 のどの時代を代表とするものかを考えてもらいたいと思います。

明秀さん：先生，早速問題を出してください。

先生：それでは，人物は「鑑真」，文化財は「雪舟の水墨画」にしましょう。それぞれの時代を代表とするものか，分かった人は発表してください。

^{まなえ} 愛恵さん：はい。鑑真は ① 時代で，雪舟の水墨画は ② 時代のものだと思います。

先生：正解です。このように，友達同士で問題を出し合うとよいですね。さて，皆さん，資料 1 の時代区分については確認できましたか。

明秀さん：その時代区分ですが，明治や大正，昭和，平成などは元号による区分ですよね。でも，すべて元号による区分ではないと思います。

先生：その通りです。例えば，古墳時代はその時代の文明の特徴から名づけられた区分ですが，奈良や平安，江戸などは ③ の中心地によって時代区分がされているのですよ。

- | | |
|-------------|---------------|
| ア ① 鎌倉 ② 室町 | イ ① 奈良 ② 安土桃山 |
| ウ ① 奈良 ② 室町 | エ ① 鎌倉 ② 安土桃山 |

- (3) (2) の会話文中の ③ に入る最も適切な語句を答えなさい。

2 礼香さんは、新しい元号である令和の「和」に関連のある人物について調べ、資料を作成しました。

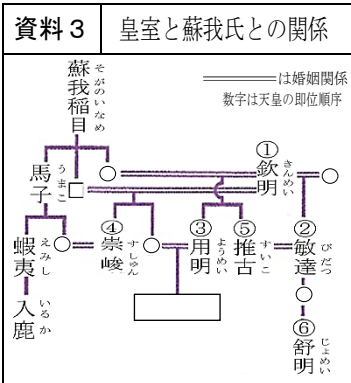
資料 2, 3 の に共通して当てはまる人物名を答えなさい。

資料 2 が定めた役人の心得（一部）

一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ。

二に曰く、あつく三宝を敬え。三宝とは、仏・法・僧なり。

三に曰く、詔をうけたまわりては、必ずつつしめ。



3 洋さんは、平安時代に国風文化が生まれた理由について、資料 4, 5 を集めてまとめました。洋さんのまとめの ①, ② に当てはまる語句を答えなさい。ただし、資料 4 とまとめの ① には同じ語句が入ります。

資料 4 ① への使いを続けるかやめるかの議論を申請する書状

私が ① にいる僧から送ってもらった記録には、 ① の国力が衰退しているようすが書かれていました。…報告どおりなら、これから ① に送った使いにどのような危険が生じるか分かりません。この記録を朝廷の権限のある方々に見ていただき、 ① に使いを送り続けるかどうか決めていただきたいと思います。

寛平 6 (894) 年 9 月 14 日 菅原道真



洋さんのまとめ

資料 4 から、 ① がおとろえると、周辺の国々は政治と文化において独自の動きをするようになった。日本では、漢字を変形させ、日本語の発音を表せるように工夫したかな文字が生まれ、優れた文学作品が作られるなど、日本の生活や風土にあった文化が生まれた。資料 5 は、 ② という長編小説を絵物語風にしたものである。

4 英輔さんのクラスでは、鎌倉時代のまとめとして、次の文書や法令等の資料を活用することにしました。次のア～エを、出された年代の古い順に、記号で並べなさい。

ア 北条政子の訴え

みなの方、よく聞きなさい。これが最後の言葉です。頼朝公が朝廷の敵をたおし、幕府を開いてこのかた、官職といい、土地といい、その恩は山より高く、海より深いものでした。(中略) 名誉を大事にする者は、京都に向かって出陣し、逆臣をうち取り、幕府を守りなさい。(部分要約)

イ フビライの国書

…高麗は私の東方の属国である。日本は高麗に近く、ときどき中国に使いを送ってきたが、私の時代になってからは一人の使いもよこさない。…今後はたがいに訪問し友好を結ぼうではないか。…武力を使いたくないのでよく考えてほしい。(部分要約)

ウ 永仁の徳政令

領地の質入れや売買は、御家人の生活が苦しくなるもとなので、今後は禁止する。…御家人以外の武士や庶民が御家人から買った土地については、売買後の年数に関わりなく、返さなければならない。(部分要約)

エ 御成敗式目

一 諸国の守護の仕事は、御家人の京都を守る義務を指揮・催促すること、謀反や殺人などの犯罪人を取りしめることである。

一 地頭は荘園の年貢をさしおさえてはならない。(部分要約)

5 早紀さんたちは、資料 6， 7 を見ながら、室町時代の文化に関する学習を行いました。下の会話文中の ①， ② に当てはまる語句を答えなさい。

資料 6

とうぐわうどうじんさい
東求堂同仁齋

資料 7

室町時代に描かれた絵




早紀さん：先生、室町時代の文化の中には、現在に結び付いているものが多くみられる気がするのですが。

先生：いいところに気がつきましたね。では、資料 6 はどんなところが現在に結び付いているでしょうか。

武史さん：はい。資料 6 には、現在の和室にも見られる ① があると思います。

先生：そうですね。その他には、たたみなどもありますね。では、資料 7 は現在の何に結び付いているでしょうか。

早紀さん：はい。私は、この絵に表されている内容は、現在の ② に結び付いていると思います。

先生：その通りですね。その他にも室町時代の文化の中で、現在に結び付いているものはないか、調べてみましょう。

6 綾子さんたちは、社会を大きく変えた戦乱について調べていく中で、資料 8， 9 を見つけました。下の各問いに答えなさい。

資料 8

戦乱開始時の対立関係

資料 9

足軽という、雇い兵が動員された戦乱




- (1) 資料 8， 9 に最も関係する戦乱の名称を答えなさい。

(2) (1)の戦乱が起こった後の日本の様子について、適切でないものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア 権力を失った将軍は、京都を中心とするわずかな地域を支配するだけになった。

イ 領地は各地の武士にうばわれ、天皇や貴族、寺社などの力は急速に弱まっていった。

ウ 守護大名やその家臣の中から、実力で領国をおさめようとする戦国大名が現れた。

エ 天皇を頂点として、皇族・貴族、役人たちが全国をおさめる統一国家の仕組みが整った。

B 問題

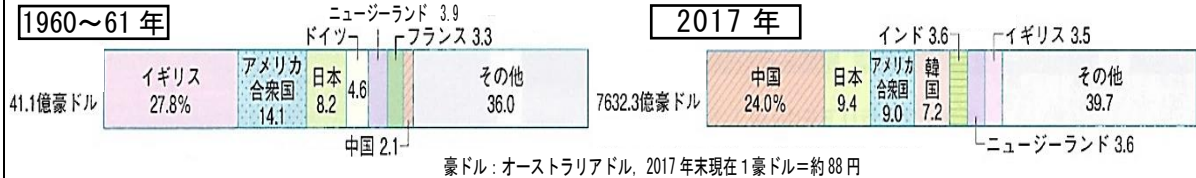
時間（20分）

- 1 美香さんたちの学級は、世界のさまざまな地域の調査学習で、オーストラリアに関する資料1を見つけ、オーストラリアと結び付きの強い国々が変化したことに関心をもち、資料2～5をもとに調べることにしました。後の1～3の問いに答えなさい。

資料1

オーストラリアの貿易相手国の変化

1960～61年



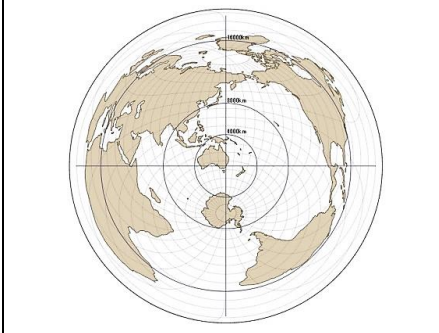
（オーストラリア外務・貿易省資料による）

【学習問題】

なぜ、オーストラリアはヨーロッパではなく、アジアとの結び付きを強めていったのだろうか。

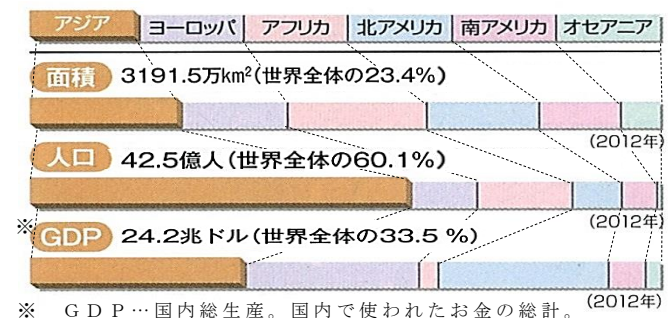
資料2

オーストラリアを中心にした地図



資料3

世界の中に占めるアジアの面積、人口、GDPの割合



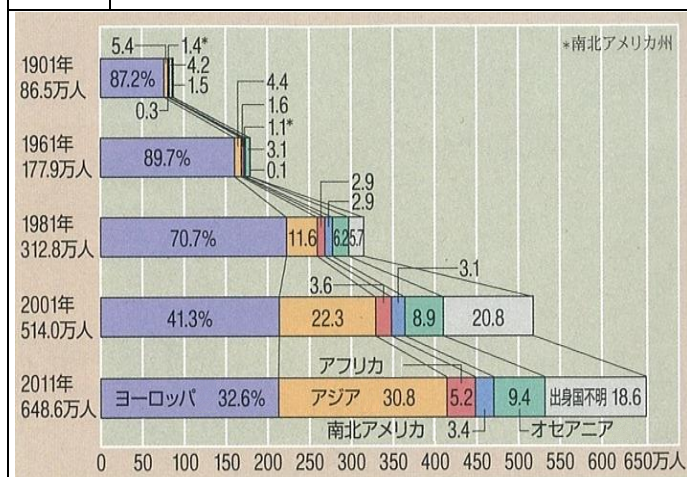
【美香さんたちの仮説】

a アジアはヨーロッパより距離が近い上に、b 人口が多く、経済的に豊かになってきたからだろう。

【先生から配付された資料】

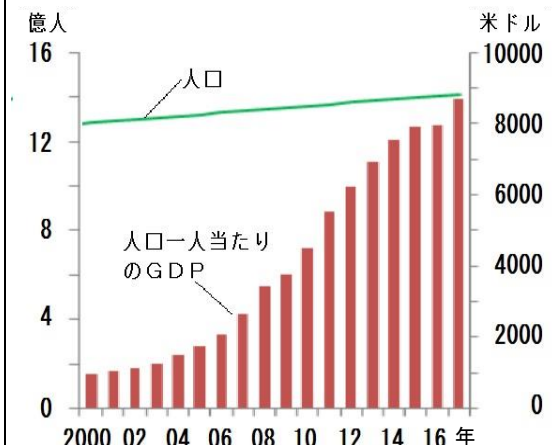
資料4

オーストラリアに暮らす移民の出身州別割合の推移



資料5

中国の人口とGDPの推移



【グループでの話し合い】

美香さん：それでは仮説について検証していきます。まずは、仮説の **a** について調べた^{たくま}拓真さんから意見ををお願いします。

拓真さん：確かに距離が近いと輸送費や時間がかからない利点があります。でも、それだけではないようです。資料 1 を見てください。昔はオーストラリアの最大の貿易相手国はイギリスでしたが、最近では中国が最大の貿易相手国です。これは歴史的に関係の深かったイギリスが、したことで、イギリスとヨーロッパの国々との関係に大きな変化があったからではないかと思います。

ゆりさん：今の意見に関係していいですか。私は、仮説の **b** について調べました。中国についてですが、アジアの中でも人口が多く、「世界の工場」と呼ばれているようです。この前新聞で読みましたが、中国への鉱産資源の輸出量がとても増えているようです。さらに調べてみると、オーストラリアと中国との間で、輸出や輸入にかかる税金を下げる協定を結んでいて、活発に貿易できるようにしているようです。

^{かずのり}和典さん：別の視点からいいですか。資料 4 を見てください。オーストラリアはヨーロッパからの移民に開拓された歴史があります。でも、今ではさまざまな州から移民を受け入れることで、労働力を確保したり、結び付きを強めたりしているのではないかと思います。

拓真さん：それなら、についての資料があると、もっと根拠がはっきりしますね。

美香さん：資料 5 から、中国の国内総生産が急速に伸び経済が発展しています。このことは、オーストラリアが結び付きを強めようとしている理由の一つになると思います。

ゆりさん：オーストラリアは、中国をはじめ、経済的に豊かになったアジアとの結び付きを強め、物だけでなく、人の行き来も盛んになったのですね。

美香さん：では、みんながそれぞれ調べたことをもとにして、グループのまとめをつくりましょう。キーワードになるのは、「貿易」「労働力」「経済」になりそうですね。

1 【グループでの話し合い】のに入るできごととして最も適切なものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 1971 年に、E C（現在の E U）に加盟
- イ 1980 年に、経済特区に指定され多くの外国企業が進出
- ウ 1997 年に、香港（ホンコン）を中国へ返還
- エ 2012 年に、ロンドンでオリンピックを開催

2 【グループでの話し合い】のに入る資料として最も適切なものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 外国人観光客数の国別割合の推移
- イ 労働人口に占める移民の割合の推移
- ウ 外国人労働者の都市部に居住する割合の推移
- エ 都市部人口に占める移民の割合の推移


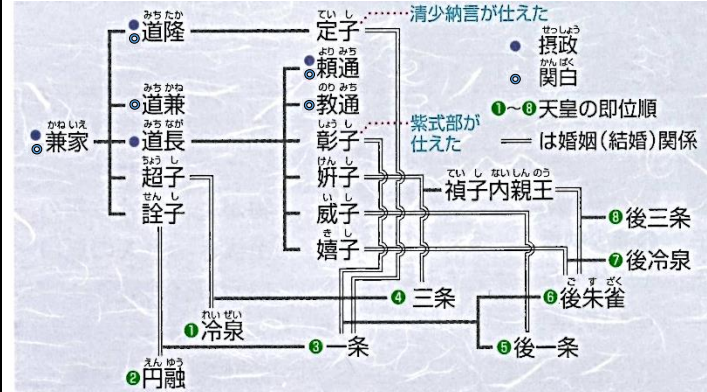
3 【グループでの話し合い】の内容をもとに、まとめの, に入る適切な内容を答えなさい。ただし、には、「貿易」「労働力」の語句を、には、「経済」の語句を使って答えなさい。

美香さんたちのまとめ

オーストラリアがアジアとの結び付きを強めていったのは、中国をはじめとして、経済的に豊かになってきたアジアの国々とことによって、自国のからである。


2 真央さんたちが行った歴史の調べ学習について、後の1, 2の問いに答えなさい。



























- 1 真央さんたちは、資料1の藤原道長がよんだ歌を知って、「なぜ、藤原氏は政治の実権をにぎることができたのだろう」という疑問をもち、資料2をもとに仮説を考えました。その後、先生から新たな視点として提示された資料3, 4をもとに、仮説を検証し、まとめを考えました。資料2をもとに、仮説の に入る適切な内容を答えなさい。また、資料3, 4をもとに、まとめの に入る適切な内容を答えなさい。ただし、仮説とまとめの には同じ内容が入るものとします。

資料1	藤原道長の栄華
 <p>この世をば わが世とぞ思ふ 望月の 欠けたることも なしと思へば</p>	
資料2	藤原氏と皇室の結び付き
	

真央さんたちが考えた仮説

藤原氏は、資料2から、自分の娘を天皇の妃とし、生まれた子を ことによって、幼い時にはその政治を代行する摂政、成人後は後見役として補佐する関白となり、その高い権威を利用しつつ、政治の実権をにぎることができたからだろう。

資料 3	だざいふ 大宰府に追われ悲しむ菅原道真
	
藤原氏は天皇に信任されていた菅原道真をうその告げ口により、大宰府に流しました。	

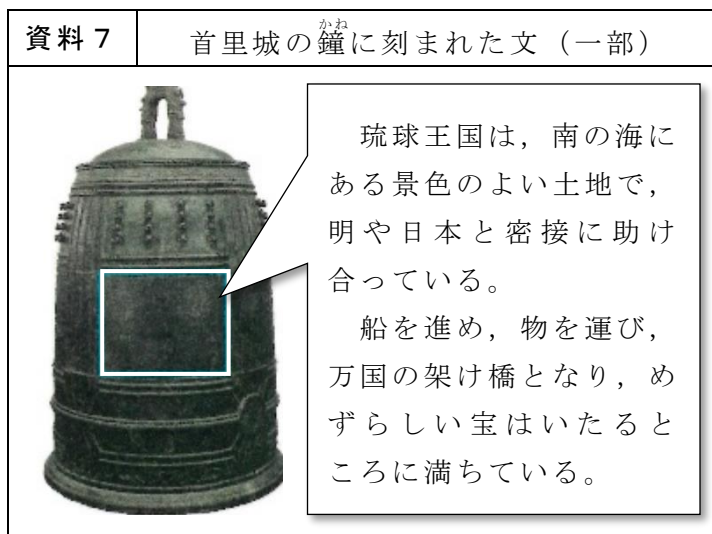
資料 4	藤原氏の朝廷の [※] 高い官位に占める割合																											
<table><tr><th>年代</th><th>摂関</th><th></th></tr><tr><td>858年</td><td>良房</td><td> 5人(14人中)</td></tr><tr><td>866年</td><td>良房</td><td> 6(15)</td></tr><tr><td>887年</td><td>基経</td><td> 6(14)</td></tr><tr><td>969年</td><td>実頼</td><td> 11(18)</td></tr><tr><td>1017年</td><td>道長</td><td> 20(24)</td></tr><tr><td>1065年</td><td>頼通</td><td> 18(25)</td></tr><tr><td>1072年</td><td>教通</td><td> 17(25)</td></tr><tr><td>1106年</td><td>忠実</td><td> 12(26)</td></tr></table> <div> は藤原氏一族。  は他の貴族。</div>		年代	摂関		858年	良房	 5人(14人中)	866年	良房	 6(15)	887年	基経	 6(14)	969年	実頼	 11(18)	1017年	道長	 20(24)	1065年	頼通	 18(25)	1072年	教通	 17(25)	1106年	忠実	 12(26)
年代	摂関																											
858年	良房	 5人(14人中)																										
866年	良房	 6(15)																										
887年	基経	 6(14)																										
969年	実頼	 11(18)																										
1017年	道長	 20(24)																										
1065年	頼通	 18(25)																										
1072年	教通	 17(25)																										
1106年	忠実	 12(26)																										
※ 高い官位とは、大臣・納言・参議 ^{さんぎ} など、律令制度で最高クラスの役職のこと。																												

真央さんたちが考えたまとめ

藤原氏は、自分の娘を天皇の妃とし、生まれた子を ことで、その高い権威を利用するとともに、資料3, 4から、他の有力な ことによって、思うままに政治を行うことができたから。

2 哲也さんは、紙幣の歴史について調べていく中で、沖縄サミット開催を記念して発行された資料5の二千年札に興味をもちました。そして、紙幣に描かれている絵が、16世紀頃繁栄した琉球王国に建てられた資料6の守礼門^{しゅれいもん}であることを知り、門の先にある首里城^{しゅりじょう}が、王国の政治・外交・文化の中心であったことも知りました。

そこで、哲也さんは、「なぜ、このように琉球王国が繁栄したのだろうか」という疑問をもち、下の【図】を作成しました。資料7、8を関連付けて、下の【図】の に入る適切な内容を答えなさい。ただし、 には、「利益」という語句を使って答えなさい。



【図】

